SOPHOS

# 統合された次世代セキュリティ対策: Cybersecurity as a System に関する MSP ガイド

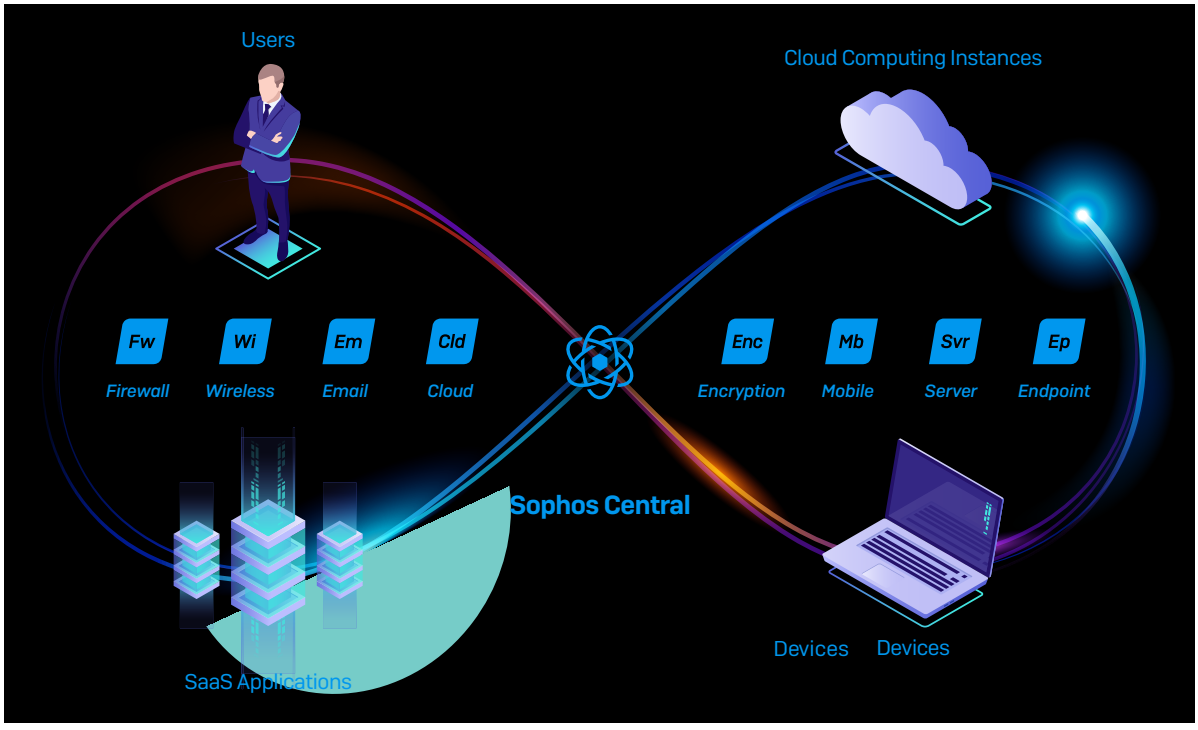
ソフォス ホワイトペーパー 2020年 7月

# 概要

マネージド IT サービスは、使用されるテクノロジーと同様に、作業を完了して成長を維持するために効率的、効果的である必要があります。そのため、多くの MSP は、管理が容易で信頼性が高く、優れた保護を提供するクライアントを保護するために費用対効果の高いソリューションを見つけることが課題であると認識しています。そこで、Sophos Central が完全なシステムとしてこれに特化して設計され、MSP がネットワークやデバイスのセキュリティをより適切に制御できると同時に、サービスを提供するビジネスのさまざまなニーズに対応するために必要な柔軟性を実現できるようになりました。Sophos Central は、特許取得済みの Synchronized Heartbeat テクノロジーを活用して、エンドポイントとネットワークアクティビティが相互に通信し、脅威を検出して対応できるようにします。この同期化により、市場で最も包括的なサイバーセキュリティシステムが実現し、自動化が強化されます。

# 統合プラットフォームの利点

中小企業の 76% が 2019年にサイバー攻撃を報告しました。これは、ハッカーや悪意のある攻撃者にとって中小企業が攻撃に最適であることを引き続き証明しています。[1] 攻撃者はこれらの企業を攻撃するために、さまざまな独自のツールやシステムを使用してアクセスします。従来、MSP は、さまざまなベンダーの異なるツールを使用して、これらの脅威に対処していました。しかし、ツールの追加や課金サイクルの追加により、生産性が大幅に低下することで、サービスの全体的な品質が低下します。Sophos Central は、MSP が実績のあるさまざまな次世代型のサイバーセキュリティツールを、差異なく効率的に利用できるようにする統合管理コンソールです。単一のクラウドベースの管理コンソールを使用する MSP は、セキュリティサービスを適用する際に、**予測性、適応性、同期性**が向上するため、すぐにメリットを実感できます。




システムは、集中管理、統合コンポーネント、自動化アクション、拡張性の 4つの主な要素に定義されます。異なるポイント製品を 1つのシステムに変換するには、この 4つの要素が必要です。各要素が優れていればいるほど、システムの性能も高くなります。また緊密に統合しているシステムは、そうでないシステムに比べてより優れた性能を発揮します。クライアントにソリューションを保護したり、拡張することを目的とする場合、これらと同じ原則がサイバーセキュリティに適用されます。

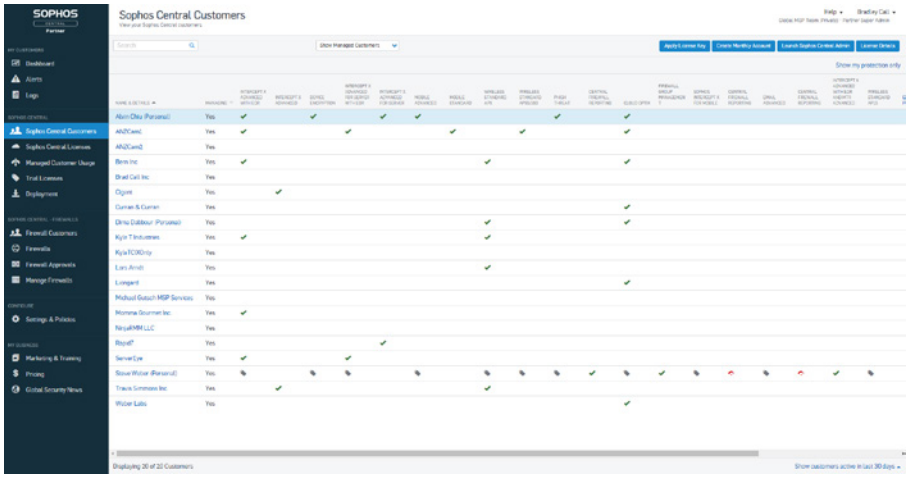
## 予測に基づいた保護

Sophos Central は AI 技術を強化し、SophosLabs のデータサイエンティストを加えることでさらに堅牢になりました。このチームは、ソフォス製品のパフォーマンスを向上させる AI と機械学習モデルを継続的に分析するサイバーセキュリティの専門家で構成されています。AI と機械学習モデルの機能により、IT インフラの異常を迅速かつ正確に解読できます。これにより、MSP は脅威や攻撃が発生する前にそれらを予測できるサイバーセキュリティを提供することにより、クライアントの保護を強化し、サイバー攻撃への回復力を高めることができます。

## Central Management

管理が煩わしく、実装に手間がかかる場合、超高速テクノロジーはどのようなメリットがありますか？Sophos Central は、非常に直感的な単一の画面のダッシュボードで、すばやくインストールできます。管理するクライアントとその環境を明確に把握できます。Sophos Central MSP を使用すると、クライアントエンドポイント、サーバー、ネットワークのセキュリティ状態 (Intercept X および XG Firewall) を簡単に保護してレポートできます。また、自動化フィッシングメール (Phish Threat)、安全なクラウド環境 (Cloud Optix) などをシームレスに導入することができます。MSP は、制御の枠を超えて、アカウントへのクロスセル / アップセルを容易に行える可視性を活用することもできます。この拡張性と幅広い保護機能は、業界では他に類を見ません。

## 適応型




Sophos Central は、集中管理プラットフォームの効率性と進化する AI モデルを組み合わせることで、業界で最もインテリジェントなサイバーセキュリティプラットフォームに利点をもたらします。Sophos Adaptive Learning 機能を使用すると、Sophos Central プラットフォームは、アプリケーションの使用状況や脅威データなどの項目をソフォスに送信できます。このインテリジェンスにより、プラットフォームはシステムやユーザーの動作やアクションに適応し、脅威からの保護が大幅に向上します。

## シンクロナイズド

前述したように、ソフォスは、特許取得済み Synchronized Heartbeat テクノロジーを使用してネットワークとエンドポイントを共有する次世代型のアプローチを開拓してきました。Synchronized Security は、ソフォス製品がインシデントに自動的に対応できるようにするサイバーセキュリティの革新的な概念です。Sophos Central を使用すると、MSP はサイバーセキュリティシステムの同期化によるメリットを最大限に活用し、脅威を迅速に発見し、積極的な調査により修復時間を短縮し、脅威ベクトルを最小限に抑えることでクライアントを確実に保護します。

# MSP 向けに設計

Sophos Central 管理コンソールは、MSP に収益性を高めながらクライアントを保護するツールと機能を提供します。現在、市場に出回っている他社の単一のセキュリティプラットフォームでは、あらゆる機能を備えた統合、拡張性、自動化によって幅広い保護を提供することはできません。これらはすべて、MSP 向けに設計されたこの完全なサイバーセキュリティシステムに組み込まれています。Sophos Central は、実装と使用をさらに簡単にするため、市場をリードする複数の RMM および PSA ベンダーと統合して、ワークフロー管理と自動化を補完します。これらの統合と強化された Sophos API により、MSP は容易に次世代型のサイバーセキュリティを提供できます。

## Sophos Central をぜひお試しください。真に統合された次世代型のサイバーセキュリティを使用してクライアントを保護する利点を実感してください。


## CaaS (Cybersecurity as a System) の販売

多くの MSP は、基本契約の中に「セキュリティ」を提供するチェックボックスとして「AV」を含みますが、従来の低コスト AV ソリューションでは、ビジネスのセキュリティニーズを満たすことができなくなりました。セキュリティ侵害を受けたほとんどのお客様は、リカバリするのに時間がかかる、もしくはファイルの復号化に多額の身代金を支払うことになるということは周知の事実です。MSP がセキュリティを提供する場合、より包括的なアプローチを採用し、CyberSecurity as a System を提供します。それは、基本契約から基本セキュリティコンポーネントを削除し、既存の基本契約よりも 50% または 100% のプレミアムで、standard であろうと advanced であろうとプレミアム契約を請求するものです。このコストの理由は簡単です。最高レベルのセキュリティ製品を提供するには、より高度な技術者が必要です。追加のトレーニングや証明書は必須条件であり、導入、設定、管理に関する知識を習得する必要があります。

(2019 Global State of Cybersecurity in Small and Medium-Sized Businesses、2019年)

## 無償評価版

無償評価版の登録 (30日間)
sophos.com/ja-jp/central

ソフォス株式会社営業部
Email：sales@sophos.co.jp



2020-08-12 WP (PC)

SOPHOS